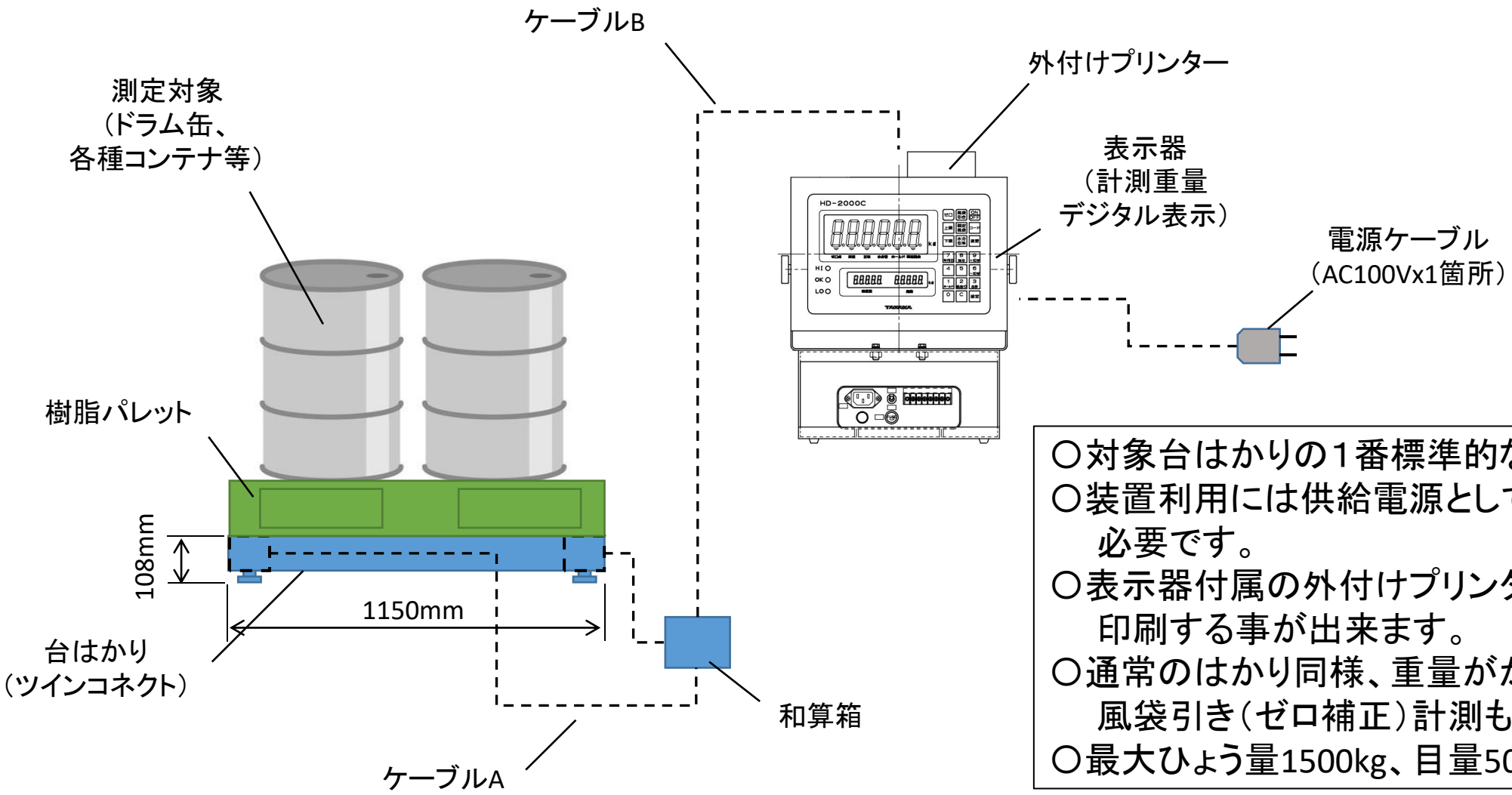


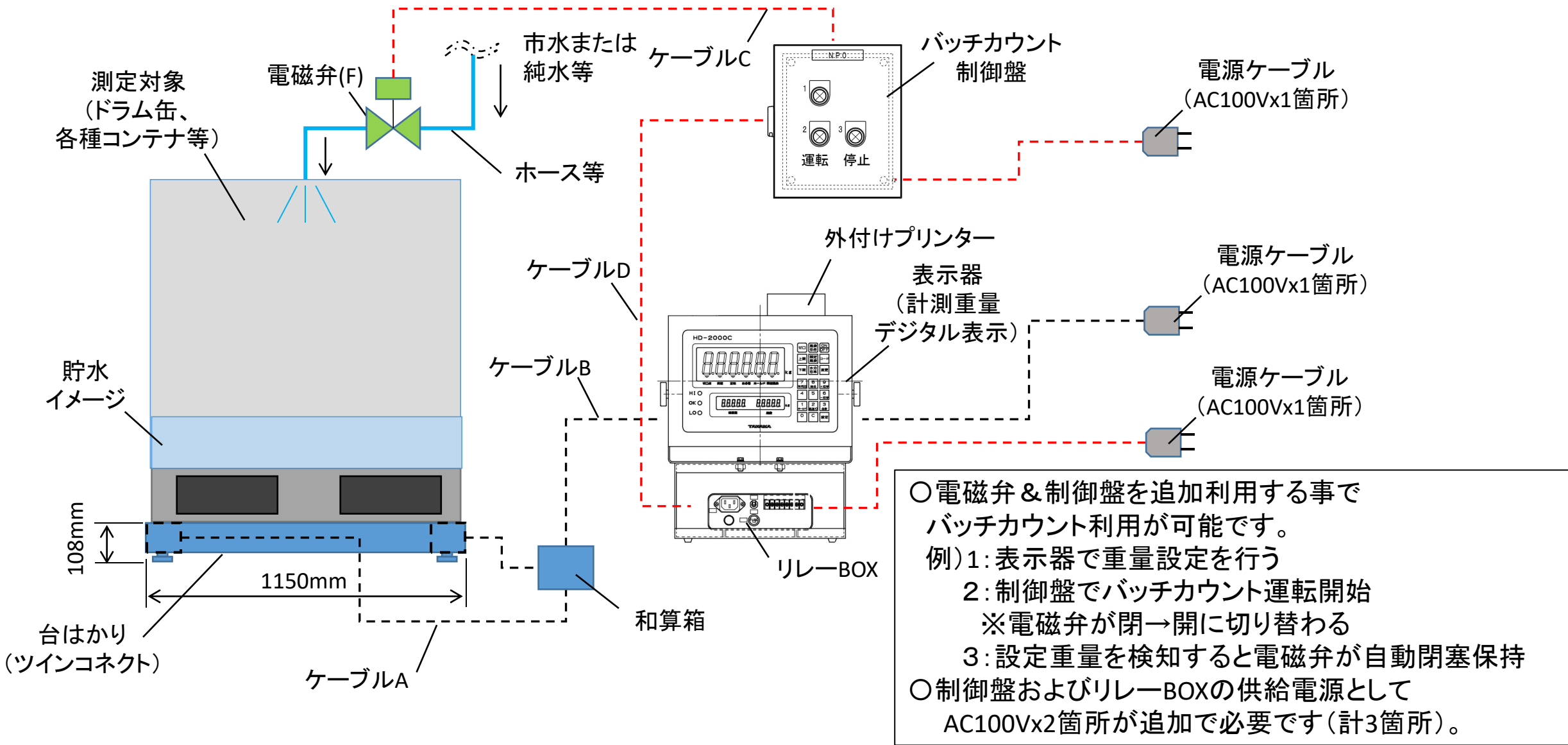
# 田中衡機製1500kgロードセル 運用方法①



- 対象台はかりの1番標準的な利用方法です。
- 装置利用には供給電源としてAC100Vx1箇所が必要です。
- 表示器付属の外付けプリンターで計測重量を印刷する事が出来ます。
- 通常のはかり同様、重量がかかった状態で風袋引き(ゼロ補正)計測も可能です。
- 最大ひょう量1500kg、目量500g(0.5kg)です。

# 田中衡機製1500kgロードセル 運用方法②

2024年7月18日  
(株)日高商店



○電磁弁 & 制御盤を追加利用する事で  
バッチカウント利用が可能です。  
例) 1: 表示器で重量設定を行う  
2: 制御盤でバッチカウント運転開始  
※電磁弁が閉→開に切り替わる  
3: 設定重量を検知すると電磁弁が自動閉塞保持  
○制御盤およびリレーBOXの供給電源として  
AC100Vx2箇所が追加が必要です(計3箇所)。